

# しまもり

令和5年度島守小学校参観日資料  
発行 八戸市立島守小学校  
発行日 令和5年9月27日  
特 別 号

## 学校評価アンケートの結果をお知らせします！

島守小学校では、4月の参観日や学校だよりにてお知らせしたように、学校目標を『『確かな学力の育成』～しっかりと聞き解釈して深める～』とするとともに、①「進んで学ぶ子」、②「思いやりのある子」、③「健康な体をつくる子」を目指す子ども像として、令和5年度の教育活動に取り組んでいます。

そして今年度も、7月下旬に、保護者・児童・教職員に対して、上記の①～③に④「学校経営」の視点を加えて、子どもたちの姿を4段階（「A：大変よい」、「B：よい」、「C：もう少し」、「D：がんばりが必要」）で回答する前期学校評価アンケートを実施しました。

今回は、アンケートの結果について、分析と考察を加えてお知らせいたします。なお、4段階の回答のうち、AとBを合わせて80%以上が目標達成の目安と考えています。

### ① 「進んで学ぶ子」(学校目標を含む)についての評価：単位%

No	質問項目	AとBの割合		
		保護者	児童	教職員
1	習った漢字の読み・書きや計算ができています。	75	83	100
2	学習したことがよく分かっている。	66	71	83
3	読書に進んで取り組んでいる。	78	71	100
4	進んで学習に取り組んでいる。	56	89	100
5	授業で先生や友達の発表をしっかりと聞いている。	94	80	83
6	粘り強く学習に取り組んでいる。	69	97	100
7	学年×10分以上家庭で学習している。	53	66	83
8	自ら計画的に家庭学習に取り組んでいる。	53	71	83
9	自分の家庭学習について振り返っている。	47	77	100

 全般的に、保護者の評価が低く、教職員は肯定的にとらえている傾向となっていました。また、児童は、「漢字や計算」「授業に向かう姿勢（進んで取り組む、しっかりと聞く、粘り強く取り組む）」は頑張っていると自己評価していることが分かりました。教職員は、日々の授業の中で、子どもたちそれぞれの頑張りや学習内容が身に付いている様子を見ているため肯定的に評価しています。しかし、保護者は、子どもに対して、「まだ十分ではない、満足していない、もう少し頑張してほしい」と今後の成長を期待していることが分かります。また、児童は、「授業で時々分からないことがあるし、読書は『進んで』というほどではない」と謙虚にとらえていることも分かります。もちろん、個人差はありますが、「子どもたちは学習したことを分かっている、身に付いている」ということを、学校から保護者や子どもたちにうまく伝えられていない状態だと感じています。この保護者、教職員、児童の認識のギャップを小さくするために、学習の様子を学級便りやブログ等で、さらに分かりやすく積極的に伝えていくとともに、保護者の期待に応え、児童に「分かった」「できた」がさらに実感できるような授業改善を行っていきます。

また、家庭学習については、「学年×10分以上」と数値を出して評価していますが、宿題を児童館で行ったり愛好会の待ち時間に行ったりして、保護者にとって、放課後の学習の様子が分かりにくいことも原因にあると考えられます。そこで、家庭学習について、ノート展示を行ったり、内容、振り返りの書き方、量について指導したりするとともに、家庭での学習の様子を評価する方法についても見直してまいります。

### ② 「思いやりのある子」についての評価：単位%

No	質問項目	AとBの割合		
		保護者	児童	教職員
10	友達と仲良くし、互いに協力している。	97	94	100
11	進んで元気にあいさつ・返事ができる。	84	97	50

 保護者、児童とも、とても高い評価でした。児童は、概ね友達と仲良くし、協力する心が育っていることが分かります。しかし、教職員の「児童は、進んで元気にあいさつ・返事ができる」の評価が50%と低く、昨年度と同様にあいさつ、返事に関しては、保護者、児童と教職員の評価に差が見られました。校内でのあいさつなどが形式的になっている様子が見られるので、身に付けてほしいあいさつ・返事の仕方を、児童に理解させ行動できるように指導していきます。また、保護者に学校で指導していることを伝え、望ましいあいさつや返事について振り返らせていきます。

### ③ 「健康な体をつくる子」についての評価：単位%

No	質問項目	AとBの割合		
		保護者	児童	教職員
12	めあてをもって、運動・健康に進んで取り組んでいる。	84	94	100
13	よい習慣を心がけ、規則正しい生活をしている。	81	80	83

 保護者、児童、教職員とも、「大変よい」、「よい」を合わせた割合は8割以上と高く評価されています。児童は、めあてをもって、運動・健康に取り組む、よい習慣を心がけ、規則正しい生活をしていると思われます。これは、地域、家庭の教育力が高いことの表れだと思います。ありがとうございます。これからも続くことを願っています。なお、学校でも健康貯金等の取組を通して、健康な体づくりを推進していきます。

### ④ 「学校(学級)経営」についての評価：単位% (No14～17は保護者のみ)

No	質問項目	AとBの割合		
		保護者	児童	教職員
14	学校は、学校便りや参観日等で、教育方針や内容などについて伝えている。	88	—	—
15	学校は、通知表や面談、連絡帳等で、子どもの状況について伝えている。	88	—	—
16	学校は、暴風雨や地震、大雪等、自然災害時に際し、適切に対応している。	94	—	—
17	学校は、いじめの未然防止や発生した時の指導など、適切に対応している。	94	—	—
18	学校へ行くのを楽しみにしている。	88	80	100
19	自分の学級が楽しいと言っている。	97	91	100
20	運動会、学習発表会等の学校行事を楽しみにしている。	91	94	100

 高い評価が多く、うれしく感じています。今後も、これに甘んじることなく、学校(学級)経営を理解していただけるように努めてまいります。児童の「学校へ行くのを楽しみにしている」の項目は80%ですが、「そうでもない」という消極的な回答があることも事実です。他の項目も同じです。島守小学校のよさは、教職員全員で児童一人一人を見て育てられることと考えています。個々の教職員が、もう一度、自身の指導を振り返るとともに、児童理解を深め、情報を共有し、一丸となって、「来がい、やりがい、学びがいのある学校づくり」を進めていきたいと考えています。

また、自由記述(裏面)には、たくさんのご意見や提言をいただきました。真摯に受け止め、改善できる点は速やかに改善し、後期の学校経営や次年度の教育課程編成に生かしていきたいと思っています。前期学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございます。後期もよろしく願いいたします。

